

佐賀県県有建築物の耐震化計画

平成 26 年 3 月改訂

(平成 21 年 3 月策定)

佐賀県県土づくり本部 建築住宅課施設整備室

佐賀県県有建築物の耐震化計画

【計画策定の趣旨】

将来発生が懸念される大地震に対して、学校をはじめとする、県有建築物の耐震化を促進し、安全で安心して暮らせる環境整備を進めるための具体的な取組として、本計画を策定しました。

1 県有建築物の耐震化の目標及び方針

1) 計画の目的及び位置づけ

この計画は、平成 17 年の建築物の耐震改修の促進に関する法律（耐震改修促進法）の改正に伴い、平成 19 年 3 月に策定した「佐賀県耐震改修促進計画」における県有建築物の耐震化の実施計画であり、県有建築物の耐震化の目標および内容等を定めるものである。

2) 耐震化の目標

県有建築物については、防災上重要な建物、子供・障害者及び多数が利用する建物など用途による優先順位をつけて、耐震診断結果に基づき耐震安全性の分類を行った上で、平成 27 年度までに改築又は耐震補強工事により、概ね全ての施設の耐震改修※1を行う。

なお、耐震補強工事については、平成 25 年度までを目標とし、計画的に取り組んでいく。

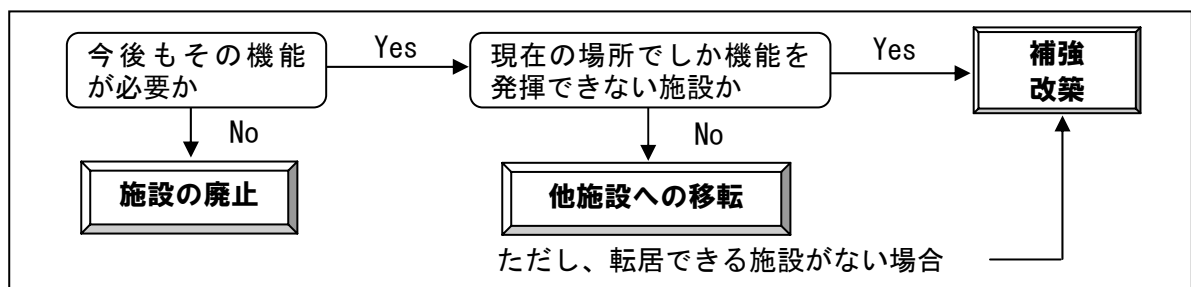
3) 取組方針

耐震診断結果により、耐震性能が不足するものは原則として、緊急度が高いものから耐震化事業に着手することとする。

事業実施に当たっては、県有施設の耐震化対策ルールに基づき、今後もその機能が必要な場合で、その場所でなければその機能を発揮できないもの、又は他に転居できる施設がない場合について補強、改築を行う。

なお、施設利用者の安全性を確保するために、現在の建築基準法で、既存不適格となっている避難規定や防火規定に係る改修工事を行う他、数十年以上施設を利用するという観点から対応が必要とされる、ユニバーサルデザイン化や省エネ化についても検討を行いながら各施設の改修工事範囲を設定する。

図 1 県有施設の耐震化対策ルール

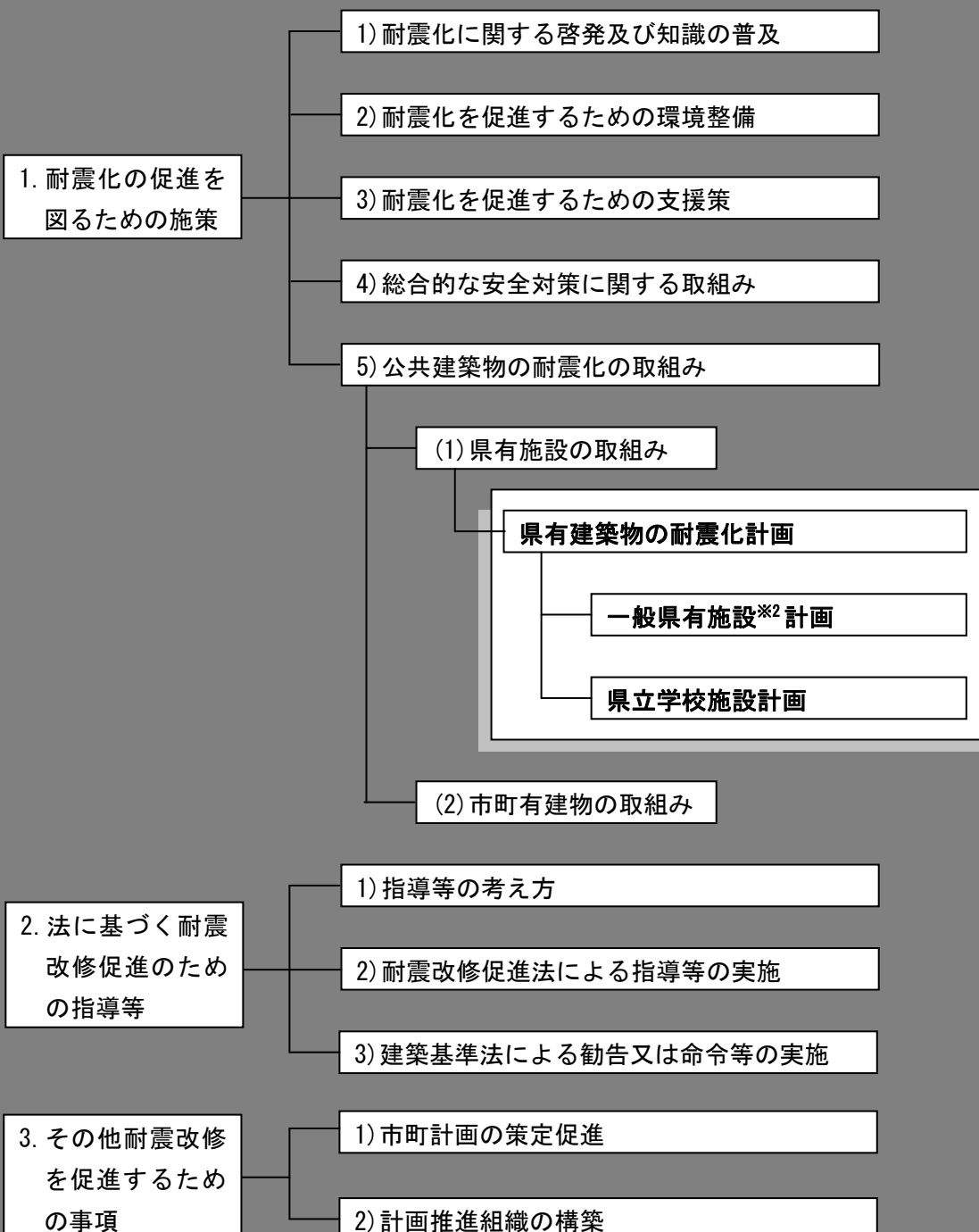


※1 耐震改修とは、旧耐震基準による建築物で、耐震性能が不十分な建築物の耐震性能を補強工事等により一定基準以上に向上させることをいう。

佐賀県耐震改修促進計画

この体系図は、「佐賀県耐震改修促進計画」からの抜粋

■ 耐震改修促進のための総合的な取り組み体系



※2 一般県有施設とは、県有建築物のうち、県立学校施設以外の施設のこと。本計画では、一般県有施設を、用途別の区分として、一般施設、県営住宅、警察施設に区分している。

4) 対象建築物

耐震化の対象建築物は、以下のとおりとする。

- ・「新耐震基準」(昭和 56 年 6 月 1 日)以前に建築された建物
- ・非木造建物(鉄筋コンクリート造、鉄骨造)で 2 階以上又は延べ床面積 200 ㎡以上の建物
(構造上安全性が高い壁式鉄筋コンクリート造^{※3}を除く)
- ・人が常時利用する建物 (倉庫、車庫利用建物等^{※4}は除く)

なお、耐震診断基準を適用できない補強コンクリートブロック造については、今後、耐震性の判定方法の検討や、施設管理者からの意見を聞きながら耐震診断の必要性について検討を行う。

また、用途廃止等の予定がある建物^{※5}や木造建物については、原則として耐震診断の対象外としていたが、施設利用計画の変更や利用期間の長期化など、施設管理者の方針が変更された場合は、耐震診断の実施について検討を行う。

2 県有建築物の現状

県が所有する非木造建物（鉄筋コンクリート造、鉄骨造）で、2 階以上又は延べ面積 200 ㎡以上の建築物の棟数（倉庫、車庫利用建物等を除く）は、1,040 棟(延べ床面積約 127 万㎡)で、このうち、耐震化の対象となる「新耐震基準」(昭和 56 年 6 月 1 日)以前に建築された棟数は、506 棟(延べ床面積約 57 万㎡)あり、全体の約 49%となっている。

旧耐震基準建物 506 棟のうち 13 棟は、現行の耐震性能が不足しており、補強等の対応が必要な状況となっている。(H26.3 月末)

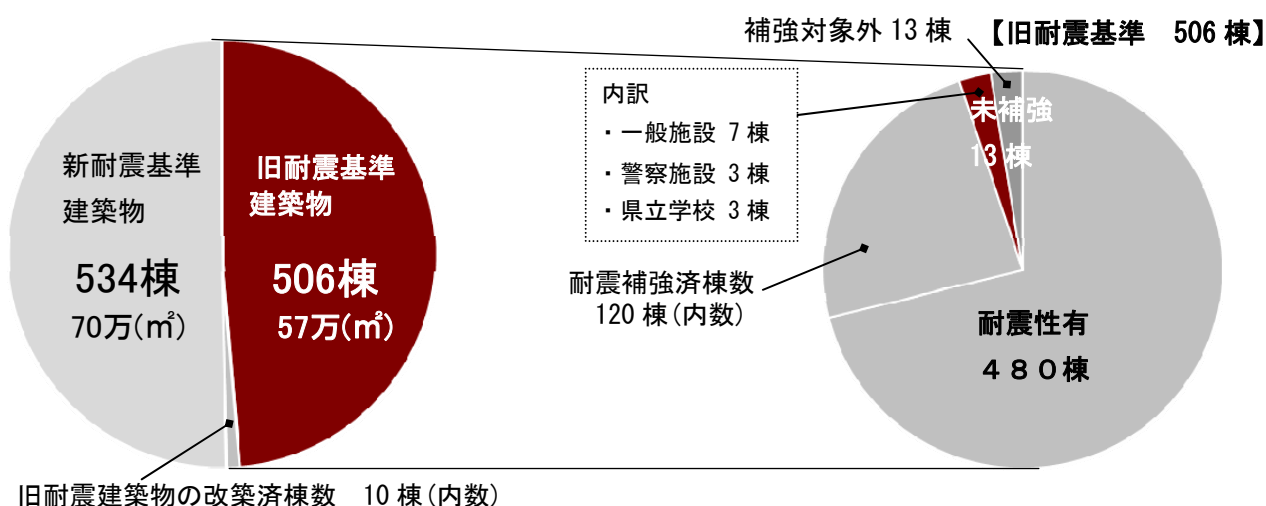


図 2 県有建築物の耐震化の現状 (H26.3 月末)

※3 壁式鉄筋コンクリート造とは、県営住宅や職員宿舎に多く見られる構造形式で、その構造特性として、比較的狭い間隔で耐震壁が配置されているため、地震による倒壊又は崩壊する危険性が低いと判断されている。

※4 倉庫、車庫利用建物等とは、倉庫、車庫のほか、建物の利用状況が、常時人がいない倉庫等と同類の用途として使用されている建物のこと。

※5 用途廃止等の予定がある建物とは、施設の廃止や民間移譲等により、県による耐震化を行う予定のない建物のこと。

表 1 県有建築物の耐震化の現状

(H 26.3 月末)

(棟)

施 設 別	建築物数	新耐震基準建築物 (S57 以後)	〔改築済〕	旧耐震基準建築物 (S56 以前)	耐震性有 ※6	〔改修済〕	未補強	補強 対象外 ※7	耐震化率 (%)
	A	B			D		E	F	H= (B+D) / A
一般県有施設	663	351	(2)	312	290	(24)	10	12	96
① 一般施設	254	135	(0)	119	102	(20)	7	10	93
② 県営住宅	315	167	(0)	148	147	(0)	0	1	99
③ 警察施設	94	49	(2)	45	41	(4)	3	1	96
県立学校施設	377	183	(8)	194	190	(96)	3	1	99
合 計	1,040	534	(10)	506	480	(120)	13	13	97

- ・棟数は新築(増築)や解体等による保有状況の変更に伴い時点修正した棟数で、上記は H25.3 月末時点での棟数の合計。
- ・改築済棟数は、旧耐震基準建築物を改築により耐震化を図った棟数。
- ・改修済棟数は、耐震改修事業着手以降(一般施設は H21 年度、学校施設は H18 年度)の改修済(補強工事)の棟数の合計。

3 県有建築物の耐震化計画

県有建築物の計画的な耐震改修を実施するために、耐震化の目標及び取組方針に基づき、施設ごとに具体的な耐震改修方針等の設定を行う。

1) 優先度について

耐震診断については、建物の用途に応じて優先度の高い建物から実施する。

(優先度が高い建物用途)

- ① 子供・障害者及び不特定多数が利用する施設(図書館、総合運動場、学校等)
- ② 人命など安全性確保に必要な施設(病院、保健福祉事務所等)
- ③ 災害応急対策活動に必要な施設(本庁舎、総合庁舎等)

(優先度が低い建物用途)

- ④ その他の施設

※6 耐震性有の建物の棟数は、耐震性能があると診断された建物の他、耐震改修済建物及び構造上安全性が高い壁式鉄筋コンクリート造の建物の棟数の合計。

※7 補強対象外建物の棟数は、用途廃止予定の建物、民間移譲予定の建物等の棟数の合計。

2) 緊急度について

耐震診断結果の緊急性の評価については、次のとおりとする。

表 2 建築物の耐震性能の判定

耐震性能		建築物の構造耐震指標値 ^{※8} (Is 値)	耐震性能の評価
A	緊急性 高	$I_s < 0.3$ 又は 低コンクリート強度建築物 ^{※9}	大規模地震の震動及び挙動に対して倒壊し、又は、 崩壊する危険性が高い
B	緊急性 中	$0.3 \leq I_s < 0.6$	大規模地震の震動及び挙動に対して倒壊し、又は、 崩壊する危険性がある
C	緊急性 低	$0.6 \leq I_s < \text{目標 } I_{so}$ ^{※10}	大規模地震の震動及び挙動に対して倒壊し、又は、 崩壊する危険性が低い、施設機能が確保できない おそれがある
D		$\text{目標 } I_{so} \leq I_s$	大規模地震の震動及び挙動に対して倒壊し、又は、 崩壊する危険性が低い

3) 耐震化の優先順位について

耐震化の優先順位については、建物用途に応じた「優先度の高い建物」と、耐震診断結果の緊急性の評価による「緊急度の高い建物」の整理を行い決定する。

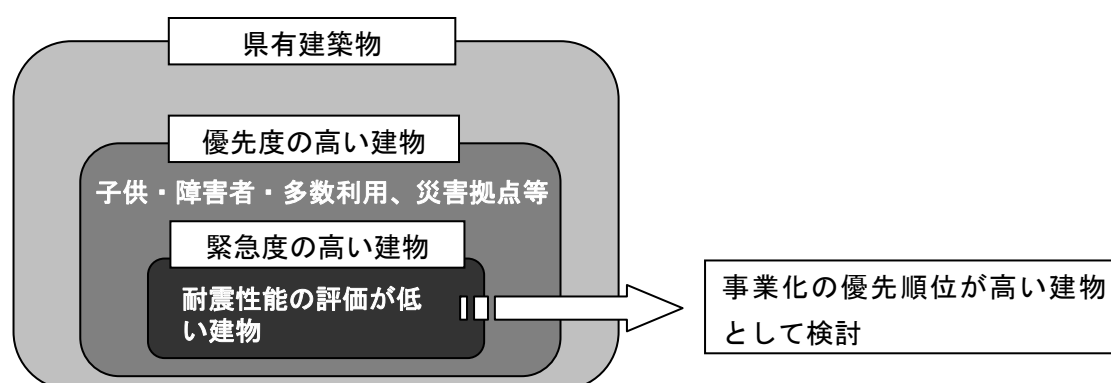


図 1 耐震化の優先順位決定のイメージ

※8 構造耐震指標値 I_s とは、建築物の地震に対する強さを表す指標値のこと。

「建物の頑丈さ」、「建物の粘り強さ」、「建物の平面形、断面形のバランス」、「老朽度」により計算する。

0.6 未満の場合、現在の耐震基準を満足しておらず、耐震補強が必要となる。

※9 低コンクリート強度建築物とは、建築物の構造体（躯体）コンクリートの推定強度が、 13.5N/mm^2 、かつ、設計基準強度の $3/4$ より低く、耐震診断の結果、補強が困難と判断されたもの。

※10 目標 I_{so} とは、大規模地震後も建物の施設機能を維持するために必要とされる構造耐震指標値のことで、「官庁施設の総合耐震計画基準（建設大臣官房官庁営繕部）」を参考に、佐賀県で採用している建物用途毎の目標値のこと。

例えば、災害対策の中核的な役割を担う県庁舎、警察署は 0.75、災害対策を行う出先事務所等は 0.69 と設定。但し、学校施設は、文部科学省の基準により 0.70 と設定している。

4) 耐震化スケジュール等

この耐震化計画は、下表のように耐震補強工事については平成 25 年度、改築工事^{※11}については平成 27 年度までを目標に計画的に耐震改修を行う計画とし、具体的な計画内容については、次の 5) に施設毎にまとめたとおりである。

なお、この計画は、業務や組織の見直し、施設利用の変更などにより、今後、必要に応じて事業着手の時期や耐震改修方法等について見直しを行う。

【一般県有施設計画】

施設用途の 優先度	診断結果 の緊急度		耐 震 化 計 画									
			H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
優先度 高 ・ 子供・障害者利用施設 ・ 多数利用施設 ・ 災害活動拠点 等	H18 診断分	A 高	耐震 診断	改修 方針	補強、改築設計・工事							
		B 中			補強設計・工事							
		C 低			補強設計・工事	
	H19 診断分	A 高		耐震 診断	改修 方針	補強設計・工事				
		B 中				補強、改築設計・工事				
		C 低				補強設計・工事				
優先度 低 ・ その他の施設	H20 診断分	A 高		耐震 診断	改修 方針	補強設計・工事				
		B 中				補強設計・工事				
		C 低				補強設計・工事				

前倒し
補強工事

耐震改修目標年度

【県立学校施設計画】

施設用途の 優先度	診断結果 の緊急度	耐 震 化 計 画									
		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
優先度 高 ・ 子供・障害者利用施設 ・ 多数利用施設	A 高	補強設計・工事								前倒し 補強工事	
					改築設計・工事						
	B 中		補強設計・工事								
	C 低		補強設計・工事								

改修目標年度

前倒し
補強工事

改修目標年度

※11 改築工事とは、現地での建て替え工事のこと。

5) 耐震化計画

各施設の耐震改修の方針等については、次表のとおりとする。

- (1) 最小 I s 値について : I s 値(構造耐震指標)は、構造体の耐震性能を表す指標で、建物の各階の梁間及び桁行方向それぞれについて算定を行い、建物の評価に際しては、これらの数値のうち最も低い数値を採用する。
- (2) 耐震安全性の評価について : 大規模地震に対する耐震安全性の評価については、耐震診断を実施した時点の最小 I s 値により、次の表に基づき行う。

耐震性能		建築物の構造耐震指標値 (I s 値)	耐震性能の評価
A	緊急性 高 (要補強)	I s < 0.3 又は 低コンクリート強度建築物	大規模地震の震動及び挙動に対して倒壊し、又は、崩壊する危険性が高い
B	緊急性 中 (要補強)	0.3 ≤ I s < 0.6	大規模地震の震動及び挙動に対して倒壊し、又は、崩壊する危険性がある
C	緊急性 低 (要補強)	0.6 ≤ I s < 目標 I s o	大規模地震の震動及び挙動に対して倒壊し、又は、崩壊する危険性が低いが、施設機能が確保できないおそれがある
D	緊急性 低 (補強不要)	目標 I s o ≤ I s	大規模地震の震動及び挙動に対して倒壊し、又は、崩壊する危険性が低い

- (3) 凡例 (構造・階数) : 「RC」 鉄筋コンクリート造 「S」 鉄骨造 「B」 地下階数 (改修方針) : 「補強」 補強工事 「改築」 改築工事

■ 一般県有施設計画 - ① 一般施設 (耐震診断建物 H18 から H21 診断分 88 棟)

・耐震性能及び、最小 I s 値の () 内の数値は改修前の状況を示す。

番号	主管課	施設名称	棟 名	所在地	完成年 (西暦)	構造・規模等			耐震 性能	最小 I s 値	改修方針	完了 年度	備 考 (方針等)
						構造	階数	延べ面積					
統括本部													
1	消防学校	消防学校	本館	佐賀市	1972	RC	3	1712	B	0.62 (0.46)	補強	H23	補強完了
2		消防学校	屋内訓練場(体育館)	佐賀市	1973	S	1	897	D	1.28			
くらし環境本部													
3	人権・同和対策課	佐賀県解放会館	本館	唐津市	1979	RC	3	1087	D	0.70			
4		佐賀県解放会館	大会議室	唐津市	1979	RC	2	388	D	1.91			
5	くらしの安全安心課	佐賀県計量検査場		佐賀市	1974	S	1	510	D	0.98			
6	有明海再生・自然環境課	玄海国定公園波戸岬	休憩所	唐津市	1978	RC	2	320	D	0.84			
7	環境センター	環境センター	本館	佐賀市	1974	RC	2	1326	D	1.33			
8	まなび課	黒髪少年自然の家	管理棟	武雄市	1975	RC	2	1171	D	0.74		H22	補強不要
9		黒髪少年自然の家	プレイホール(体育館)	武雄市	1979	S	1	800	D	0.96			
10		旧青年の家	事務室、宿泊棟	佐賀市	1967	RC	1	1148	A	— (0.27)	補強対象外	H24	用途廃止
11		旧青年の家	講堂	佐賀市	1967	RC	1	245	D	0.91		H24	用途廃止
12	スポーツ課	総合運動場陸上競技場	メインスタンド	佐賀市	1970	RC	3	10136	A	0.75 (0.29)	補強	H23	補強完了
13		総合運動場	中央管理棟	佐賀市	1969	RC	3	1039	A	0.73 (0.25)	補強	H21	補強完了
14		総合運動場水泳場	スタンド	佐賀市	1968	RC	2	1419	B	0.78 (0.47)	補強	H22	補強完了
15		総合運動場庭球場	クラブハウス	佐賀市	1973	S	2	286	D	1.00			
16		市村記念体育館		佐賀市	1963	RC	3+B1	4318	B	特殊構造	未定	未定	検討中
17	県立図書館	県立図書館	本館	佐賀市	1962	RC	3	3397	B	0.70 (0.56)	補強	H25	補強完了
18	博物館・美術館	佐賀県立博物館		佐賀市	1970	RC	3	4718	B	特殊構造	補強	未定	検討中
19	九州陶磁文化館	佐賀県立九州陶磁文化館	博物館	有田町	1980	RC	3	6500	D	1.10			
20	名護屋城博物館	(旧上場営農センター 研修寮)	枝去木 出土品収蔵庫	唐津市	1982	RC	2	480	B	— (0.59)	補強対象外		文化財倉庫利 用
健康福祉本部													
21	母子保健福祉課	旧母子福祉センター		佐賀市	1965	RC	2	403	A	低コ	補強対象外	H21	廃止済
22	障害福祉課	佐賀県立点字図書館	本館棟	佐賀市	1972	RC	2	421	D	0.69			
23	健康増進課	旧難病相談・支援センター		佐賀市	1967	RC	2	642	B	— (0.34)	補強対象外	H21	廃止済
24	生活衛生課	食肉衛生検査所		多久市	1981	RC	2	670	D	0.60			
25	唐津保健福祉事務所	唐津保健福祉事務所	本館1	唐津市	1963	RC	3+B1	1801	A	(0.29)	改築	H29(予定)	
26		唐津保健福祉事務所	本館2	唐津市	1963	RC	2	534	B	(0.37)	改築	H29(予定)	
27	療育支援センター(旧春日園)	療育支援センター	体育館	佐賀市	1974	S	1	525	A	0.72 (0.18)	補強	H21	補強完了
農林水産商工本部													
28	畜産課	食肉センター	管理棟	多久市	1980	RC	1	569	D	1.79			
29		食肉センター	工場	多久市	1980	RC	1+B1	4517	D	0.61			
30	工業技術センター	工業技術センター	本館	佐賀市	1974	RC	3	1701	D	0.63			
31		工業技術センター	機械金属棟(旧棟)	佐賀市	1975	S	2	1093	A	0.60 (0.29)	補強	H24	補強完了
32		工業技術センター	工芸棟	佐賀市	1975	S	1	510	D	0.65		H24	補強不要
33	上場営農センター	上場営農センター	本館	唐津市	1981	RC	2	1200	D	1.12			
34		上場営農センター	研修館	唐津市	1981	RC	1	351	D	0.95			

- ・8 黒髪少年自然の家管理棟：平成 22 年度に詳細診断を行った結果、耐震性有 (I s 値 ≥ 0.69) と判定。
- ・16 市村記念体育館、18 博物館：施設所管部局で施設の在り方等を検討中。
- ・17 図書館：施設所管部局が補強で方針決定。 ・25・26 唐津保健福祉事務所：施設所管部局が改築で方針決定。
- ・32 工業技術センター工芸棟：平成 24 年度に詳細診断を行った結果、耐震性有 (I s 値 ≥ 0.60) と判定。

・耐震性能及び、最小Is値の()内の数値は改修前の状況を示す。

番号	主管課	施設名称	棟名	所在地	完成年 (西暦)	構造・規模等			耐震 性能	最小 I s 値	改修方針	完了 年度	備 考 (方針等)
						構造	階数	延べ面積					
35	農業試験研究センター	農業試験研究センター	本館	佐賀市	1969	RC	3	2489	B	0.66 (0.34)	補強	H23	補強完了
36		農業試験研究センター	講堂	佐賀市	1969	RC	1	316	A	1.44 (0.10)	補強	H23	補強完了
37		三瀬分場	本館	佐賀市	1981	RC	2	976	D	0.80			
38		農業大学校	本館	佐賀市	1969	RC	3	1972	B	0.67 (0.42)	補強	H22	補強完了
39		農業大学校	学生寮	佐賀市	1969	RC	4	2837	A	0.61 (0.15)	補強	H22	補強完了
40		農業大学校	農民研修センター	佐賀市	1970	S	2	882	B	— (0.44)	除却	H22	除却完了
41	果樹試験場	果樹試験場	本館	小城市	1967	RC	2	1201	B	0.67 (0.48)	補強	H25	補強完了
42		果樹試験場	研修館	小城市	1975	RC	3	903	D	0.68			
43		果樹試験場	果樹会館	小城市	1968	RC	2	495	B	0.79 (0.44)	補強	H25	補強完了
44	茶業試験場	茶業試験場	管理棟	嬉野市	1975	RC	2	690	B	0.62 (0.54)	補強	H24	補強完了
45		茶業試験場	製茶試験棟	嬉野市	1976	S	1	1033	D	0.70			
46	畜産試験場	畜産試験場	本館	武雄市	1977	RC	3	1263	D	0.75		H23	補強不要
47		畜産試験場	研修館	武雄市	1977	RC	1	233	D	0.77			
48		畜産試験場	研修寮	武雄市	1967	RC	2	630	D	0.85			
49	中部家畜保健衛生所	中部家畜保健衛生所	本館	佐賀市	1970	RC	2	611	B	(0.59)	補強	H26(予定)	
50	北部家畜保健衛生所	北部家畜保健衛生所	本館	唐津市	1972	RC	2	506	D	0.83			
51	玄海 水産振興センター	玄海水産振興センター	本館	唐津市	1964	RC	2	672	D	0.65			
52		種苗開発室	本館1	唐津市	1976	RC	2	620	D	1.02			
53		種苗開発室	本館2	唐津市	1976	S	1	350	D	2.54			
54		種苗開発室	作業棟 (加温水槽棟)	唐津市	1976	RC	1	1134	D	1.02			
55	有明 水産振興センター	有明水産振興センター	本館	小城市	1973	S	2	932	D	0.66			
56		有明水産振興センター	生物飼育実験棟	小城市	1973	S	1	210	D	1.66			
57	高等水産講習所	高等水産講習所	本館	唐津市	1980	RC	3	1036	D	0.79	補強	H24	補強完了※
58	林業試験場	林業試験場	庁舎	佐賀市	1978	RC	3	1429	D	0.78	補強	H24	補強完了※
県土づくり本部													
59	森林整備課	21世紀県民の森	森林学習展示館	佐賀市	1981	RC	2	606	D	1.05			
60		佐賀県緑化センター	本館	佐賀市	1976	RC	2	443	D	1.73			
61	佐賀土木事務所	佐賀土木事務所		佐賀市	1970	RC	2	1180	B	0.72 (0.58)	補強	H23	補強完了
62	神埼土木事務所	神埼土木事務所	本館	神埼市	1980	RC	2	1430	D	0.75			
63	唐津土木事務所	唐津港県営4号水産上屋		唐津市	1976	S	1	5710	D	0.60			
64		唐津港県営5号水産上屋		唐津市	1980	RC+S	2	1440	B	1.09 (0.33)	補強	H25	補強完了
65	武雄土木事務所	只江川排水機場		白石町	1980	RC	2	799	D	0.86			
66		福富川排水機場		白石町	1981	RC	2	320	D	0.77			
67	ダム管理事務所	有田ダム管理所		有田町	1961	RC	3	124	B	0.95 (0.51)	補強	H21	補強完了
68		岩屋川内ダム管理所		嬉野市	1973	RC	2	200	D	1.74			
69		竜門ダム管理所		有田町	1975	RC	2	238	D	0.92			
70		伊岐佐ダム管理所		唐津市	1978	RC	2	290	D	0.81			
経営支援本部													
71	資産活用課	佐賀県庁	本館	佐賀市	1950	RC	4	7958	B	(0.42)	補強	H28(予定)	H26 実施設計
72		南別館	西庁舎	佐賀市	1979	RC	4	1907	C	— (0.67)	補強対象外		防災施設外 利用
73		旧青風寮	共同住宅	佐賀市	1964	RC	2	657	D	0.81			
74		佐賀総合庁舎	本館	佐賀市	1973	RC	4	4205	B	(0.44)	補強	H27(予定)	
75		佐賀総合庁舎	別館	佐賀市	1973	S	1	898	D	0.76			
76		唐津総合庁舎	土木事務所棟	唐津市	1973	RC	2	1251	D	0.73		H22	補強不要
77		鹿島総合庁舎	本館	鹿島市	1968	RC	3	1609	B	(0.36)	補強対象外		廃止予定
78		鹿島総合庁舎	別館	鹿島市	1967	RC	2	754	B	(0.48)	補強対象外		廃止予定
79		鹿島総合庁舎	会議室	鹿島市	1978	S	2	250	D	1.04			廃止予定
80	職員課	旧若楠会館	本館	佐賀市	1976	RC	4	2490	B	— (0.55)	補強対象外	H22	廃止済
81	自治修習所	自治修習所	研修棟	佐賀市	1979	RC	3	1359	D	1.03			
82		自治修習所	宿泊棟	佐賀市	1979	RC	3+B1	3185	B	0.70 (0.47)	補強	H25	補強完了
東部工業用水道局													
83	東部工業用水道局	送配水ポンプ室		鳥栖市	1964	S	1	415	D	0.84			
84		江島増圧ポンプ室		鳥栖市	1976	RC	1	245	D	1.04		H25	補強不要
85		宿町増圧ポンプ室		鳥栖市	1977	RC	1+B1	196	D	1.46			
教育庁													
86	文化財課	文化財調査研究資料室		神埼市	1963	RC	2	640	D	0.64			
87	教育センター	教育センター	本館	佐賀市	1979	RC	5	3498	D	0.72			
88		教育センター	理科・情報棟	佐賀市	1982	RC	3	1799	D	0.75			

・46 畜産試験場本館：平成23年度に詳細診断を行った結果、耐震性有（Is 値 \geq 0.60）と判定。

・49 中部家畜保健衛生所本館、74 佐賀総合庁舎本館：施設所管部局が補強で方針決定。

・71 県庁本館：外観を保持するため主に内部補強を予定。 ・77・78・79 鹿島総合庁舎：施設所管部局が廃止で方針決定。

・76 唐津総合庁舎：平成22年度、84 江島増圧ポンプ室：平成25年度に詳細診断を行った結果、耐震性有（Is 値 \geq 0.69）と判定。

・補強完了※は、耐震性能Dで壁の撤去、外壁改修など耐震改修工事を実施。

■ 一般県有施設計画 - ② 県営住宅（耐震診断建物 H7 から H8 診断分 5 棟）

・耐震性能及び、最小Is 値の（ ）内の数値は改修前の状況を示す。

番号	主管課	施設名称	棟名	所在地	完成年 (西暦)	構造・規模等			耐震 性能	最小 Is 値	改修方針	完了 年度	備 考 (方針等)
						構造	階数	延べ面積					
1	県土づくり本部 建築住宅課	西唐津団地	R1	唐津市	1965	RC	4	1089	D	0.69			
2		西唐津団地	R2	唐津市	1965	RC	4	1124	D	0.69			
3		宿町団地	R01	鳥栖市	1964	RC	4	663	D	0.76			
4		宿町団地	R02	鳥栖市	1965	RC	4	995	D	0.61			
5		京町団地	R1	鳥栖市	1966	RC	5	1015	B	— (0.3)	補強対象外		廃止予定

注) 中折団地、高木瀬団地は、上記建物と同様の建物であるため、コンクリート強度を確認し、耐震性能 D レベルと判断している。
また、上記以外の壁式鉄筋コンクリート造の建物については、構造特性として、比較的狭い間隔で各住戸界に最上階から最下階まで、連続して耐力壁が配置されているため、地震により、人命に影響を及ぼす倒壊や崩壊する危険性が低く、耐震性能 D レベルと判断している。

■ 一般県有施設計画 - ③ 警察施設（耐震診断建物 H18 から H20 診断分 21 棟）

・耐震性能及び、最小Is 値の（ ）内の数値は改修前の状況を示す。

番号	主管課	施設名称	棟名	所在地	完成年 (西暦)	構造・規模等			耐震 性能	最小 Is 値	改修方針	完了 年度	備 考 (方針等)
						構造	階数	延べ面積					
1	警察本部 施設整備課	警察本部	別館	佐賀市	1963	RC	3	2240	A	— (0.23)	改築	H21	改築完了
2		自動車運転免許試験場	本館	佐賀市	1968	RC	3	1733	B	0.63 (0.37)	補強	H24	補強完了
3		自動車運転免許試験場	別館	佐賀市	1974	RC	3	400	D	0.83			
4		自動車運転免許試験場	四輪車待合室	佐賀市	1978	S	1	358	D	1.44			
5		警察本部觀察待機宿舎	1103 号	佐賀市	1970	RC	3	582	B	(0.38)	未定	未定	検討中
6		本庄待機宿舎	1037～1052 号	佐賀市	1968	RC	3	595	D	1.15			
7	佐賀警察署	佐賀警察署	本館、武道場	佐賀市	1975	RC	3	3009	B	(0.54)	未定	未定	検討中
8	諸富警察署	諸富警察署		佐賀市	1966	RC	2	458	D	0.82			
9	小城警察署	小城警察署		小城市	1961	RC	2	495	B	— (0.41)	改築	H24	改築完了
10		多久幹部派出所		多久市	1964	RC	2	494	D	0.78			
11	唐津警察署	呼子幹部派出所		唐津市	1980	RC	3	1097	D	0.82			
12		相知幹部派出所		唐津市	1973	RC	2	658	D	0.69		H23	補強不要
13		唐津警察署		唐津市	1977	RC	3	2607	C	0.75 (0.68)	補強	H21	補強完了
14		和多田待機宿舎	1592～1609 号	唐津市	1967	RC	3	648	D	1.28			
15	伊万里警察署	有田幹部派出所		有田町	1971	RC	2	760	D	0.67			
16	武雄警察署	武雄警察署		武雄市	1963	RC	2	502	B	0.77 (0.44)	補強	H23	補強完了
17		栗原待機宿舎	1831～1836 号	武雄市	1969	RC	3	220	D	1.02			
18	白石警察署	大町幹部派出所	庁舎	大町町	1981	RC	3	1159	B	0.62 (0.55)	補強	H24	補強完了
19		白石警察署		白石町	1974	RC	2	767	D	0.81			
20	鹿島警察署	鹿島警察署		鹿島市	1968	RC	2	572	B	(0.48)	改築	H28(予定)	
21		嬉野幹部派出所		嬉野市	1979	RC	3	1169	D	0.73			

- ・5 警察本部觀察待機宿舎:施設所管部局が改築・移転・廃止を含めて検討中。 ・7 佐賀警察署:施設所管部局が移転も含めて改築検討中。
- ・12 相知幹部派出所:平成 23 年度に詳細診断を行った結果、耐震性有(Is 値≧0.60)と判定
- ・20 鹿島警察署:施設所管部局が改築で方針決定。

■ 県立学校施設計画 (H15 から H17 診断分 118 棟)

- ・全ての旧耐震基準建築物について、耐震診断を行っているが、下表には耐震性不足の建物のみを記載しており、下表以外の建物は耐震性能が確保されている。
- ・耐震性不足であった 118 棟の H26 年 3 月末での内訳は、未補強:3 棟、使用中止予定:1 棟、補強完了:96 棟、改築完了:8 棟、改築工事中:2 棟、補強不要:5 棟、除却完了:1 棟。
- ※ 学校施設では、文部科学省「学校施設耐震化推進指針」に基づき、Is 値だけではなく、保有水平耐力の指標やコンクリート強度等を考慮して、耐震性能を 1 ランク調整する等の補正を行っている。
- ・耐震性能及び、最小Is 値の（ ）内の数値は改修前の状況を示す。

番号	主管課	施設名称	棟名	所在地	完成年 (西暦)	構造・規模等			耐震 性能	最小 I s 値	改修方針	完了 年度	備 考 (方針等)
						構造	階数	延べ面積					
1	教育庁 教育支援課	佐賀東	普通教室西棟	佐賀市	1963	RC	3	1623	A※	0.72 (0.36)	補強	H20	補強完了
2			普通教室東棟	佐賀市	1963	RC	3	1619	A※	0.72 (0.31)	補強	H21	補強完了
3			体育館(旧)	佐賀市	1965	S	2	1246	B	0.74 (0.59)	補強	H24	補強完了
4		佐賀西	管理棟	佐賀市	1975	RC	3	2133	B	0.74 (0.32)	補強	H21	補強完了
5		佐賀北	教室棟(中)	佐賀市	1956	RC	3	4502	A	— (0.17)	改築	H25	改築完了
			教室棟(西)	佐賀市					A	— (0.28)			
			教室棟(東)	佐賀市					A※	— (0.30)			
6			特別教室棟	佐賀市	1981	RC	4	3357	B	0.72 (0.49)	補強	H25	補強完了
7		唐津西	特別教室棟	唐津市	1977	RC	3	2041	B	0.75 (0.51)	補強	H21	補強完了
8			管理産振棟	唐津市	1977	RC	4	2661	B	0.74 (0.46)	補強	H23	補強完了
9	普通教室棟		唐津市	1978	RC	4	2750	B	0.77 (0.31)	補強	H22	補強完了	
10	武道場		唐津市	1978	S	1	496	B	0.88 (0.34)	補強	H22	補強完了	

・耐震性能及び、最小Is 値の()内の数値は改修前の状況を示す。

番号	主管課	施設名称	棟名	所在地	完成年 (西暦)	構造・規模等			耐震 性能	最小 Is 値		改修方針	完了 年度	備 考 (方針等)
						構造	階数	延べ面積						
11	教育庁 教育支援課	鳥栖	教室棟	鳥栖市	1966	RC	3	1792	A	0.73	(0.27)	補強	H20	補強完了
12			管理棟	鳥栖市	1966	RC	3	1266	A※	0.75	(0.33)	補強	H21	補強完了
13			体育館	鳥栖市	1968	RC	2	1340	C	0.78	(0.64)	補強	H24	補強完了
14			武道場	鳥栖市	1969	S	1	383	B	1.15	(0.54)	補強	H21	補強完了
15			普通特別教室棟	鳥栖市	1979	RC	3	1711	D	0.72			H21	補強不要
16			産振特別教室棟	鳥栖市	1979	RC	3	2045	D	0.98			H22	補強不要
17		伊万里	教室棟	伊万里市	1965	RC	3	2229	B	0.70	(0.31)	補強	H21	補強完了
18			管理棟	伊万里市	1965	RC	3	1149	A※	0.70	(0.35)	補強	H20	補強完了
19			体育館	伊万里市	1966	S	2	1337	B	0.72	(0.34)	補強	H21	補強完了
20			柔剣道場	伊万里市	1970	S	1	496	B	0.87	(0.31)	補強	H21	補強完了
21		武雄	図書館棟	武雄市	1970	RC	2	823	A	0.79	(0.26)	補強	H22	補強完了
22			武道場	武雄市	1976	S	1	810	B	0.77	(0.48)	補強	H24	補強完了
23		鹿島	教室棟	鹿島市	1964	RC	3	2035	A		(0.20)	改築	H27(予定)	
24			体育館	鹿島市	1971	RC	2	1350	A	0.76	(0.20)	補強	H20	補強完了
25		神埼	普通教室棟	神埼市	1964	RC	3	2067	A		(0.29)	改築	H27(予定)	
26			管理棟	神埼市	1965	RC	3	1082	A		(0.29)	改築	H27(予定)	
27			体育館	神埼市	1968	S	2	1335	A	0.73	(0.25)	補強	H20	補強完了
28			柔剣道場	神埼市	1970	S	1	496	A	0.71	(0.24)	補強	H22	補強完了
29		三養基	音楽室棟	みやき町	1960	RC	1	220	A※	1.41	(0.67)	補強	H20	補強完了
30			教室棟	みやき町	1962	RC	3	2037	A	—	(0.18)	改築	H25	改築完了
31			体育館	みやき町	1966	S	1	1200	A	0.88	(0.25)	補強	H19	補強完了
32			柔剣道場	みやき町	1973	S	1	364	B	0.85	(0.31)	補強	H21	補強完了
33			特別教室棟	みやき町	1975	RC	3	1297	B	0.72	(0.57)	補強	H21	補強完了
34		小城	教室棟	小城市	1961	RC	4	2639	A		(0.21)	改築	H27(予定)	
35			管理棟9	小城市	1963	RC	2	933	B	0.74	(0.49)	補強	H20	補強完了
36			管理棟8	小城市	1965	RC	2	181	B	0.82	(0.43)			
37			体育館	小城市	1964	S	2	1568	A	0.72	(0.15)	補強	H23	補強完了
38			図書館棟	小城市	1968	RC	2	588	A	0.88	(0.22)	補強	H20	補強完了
39			特別教室棟	小城市	1973	RC	3	1280	C	0.73	(0.68)	補強	H24	補強完了
40		唐津青翔	普通教室棟	玄海町	1974	RC	3	1395	B	0.74	(0.31)	補強	H24	補強完了
41			特別教室棟	玄海町	1974	RC	3	1923	B	0.74	(0.50)	補強	H24	補強完了
42		白石	管理棟	白石町	1966	RC	2	808	C	0.86	(0.63)	補強	H21	補強完了
43		太良	普通教室棟	太良町	1976	RC	3	1242	C※	0.72	(0.62)	補強	H25	補強完了
44			武道場	太良町	1977	S	1	364	B	0.77	(0.33)	補強	H25	補強完了
45			管理棟	太良町	1978	RC	3	1067	C	0.70	(0.64)	補強	H25	補強完了
46		伊万里農林	体育館	伊万里市	1970	RC	2	1349	B	0.77	(0.33)	補強	H25	補強完了
47			農業実習棟	伊万里市	1971	S	2	932	A	0.73	(0.23)	補強	H25	補強完了
48			畜産実習棟(白幡)	伊万里市	1972	S	2	680	A	0.86	(0.24)	補強	H25	補強完了
49			生活実習棟	伊万里市	1973	S	2	800	A	0.74	(0.15)	補強	H25	補強完了
50			畜産実習棟	伊万里市	1973	S	2	590	A	0.74	(0.28)	補強	H25	補強完了
51			49 林業科実習棟	伊万里市	1974	S	2	640	A	0.71	(0.19)	補強	H25	補強完了
52			52 林業科実習棟	伊万里市	1976	S	2	560	A	0.76	(0.24)	補強	H25	補強完了
53		高志館	普通教室棟	佐賀市	1967	RC	3	1984	A	0.71	(0.20)	補強	H20	補強完了
54			生活科芸術教室棟	佐賀市	1976	RC	4	862	B	0.70	(0.55)	補強	H23	補強完了
55		佐賀農業	農業実験室棟	白石町	1968	S	2	380	A	—	(0.10)	補強 対象外		使用中 解体予定
56			農場管理室棟	白石町	1968	S	2	560	A	0.71	(0.17)	補強	H21	補強完了
57			農機具実習棟	白石町	1969	S	2	293	A	0.73	(0.12)	補強	H21	補強完了
58			体育館	白石町	1969	S	2	1284	A	0.82	(0.12)	補強	H20	補強完了
59			作物実習棟	白石町	1972	S	2	244	D	1.02		補強	H21	補強完了※
60			武道場	白石町	1979	S	1	364	B	0.79	(0.36)	補強	H24	補強完了
61		佐賀工業	管理棟	佐賀市	1970	RC	4	1736	A	—	(0.25)	改築	H23	改築完了
62			機械電気実習棟	佐賀市	1975	RC	4	3922	B	0.70	(0.46)	補強	H24	補強完了
63		唐津工業	教室棟	唐津市	1962	RC	4	2476	A	0.71	(0.23)	補強	H20	補強完了
64			機械実習棟1	唐津市	1962	S	1	470	B	0.82	(0.44)	補強	H21	補強完了
65			電気実習棟1	唐津市	1962	S	1	477	B	0.79	(0.51)	補強	H25	補強完了

・15 鳥栖高校普通特別教室棟：平成 21 年度、16 鳥栖高校産振特別教室：平成 22 年度に詳細診断を行った結果、耐震性有(Is 値≥0.70)と判定。

・補強完了※は、耐震性能Dで壁の撤去、外壁改修など耐震改修工事を実施。

・耐震性能及び、最小Is 値の()内の数値は改修前の状況を示す。

番号	主管課	施設名称	棟名	所在地	完成年 (西暦)	構造・規模等			耐震 性能	最小 Is 値		改修方針	完了 年度	備 考 (方針等)
						構造	階数	延べ面積						
65	教育庁 教育支援課	鳥栖工業	土木工業化学実習棟	鳥栖市	1972	RC	4	2084	B	0.70	(0.37)	補強	H23	補強完了
66			電気科実習棟	鳥栖市	1973	RC	3	1568	B	0.72	(0.40)	補強	H23	補強完了
67			機械科実習棟	鳥栖市	1974	RC	3	1742	B	0.74	(0.50)	補強	H24	補強完了
68		塩田工業	教室棟	嬉野市	1964	RC	3	1892	A	—	(0.17)	改築	H25	改築完了
69			管理棟	嬉野市	1964	RC	3	1099	A	—	(0.29)	改築	H25	改築完了
70			建築実習棟1	嬉野市	1967	S	2	708	A	0.78	(0.21)	補強	H21	補強完了
71			建築実習棟2	嬉野市	1965	S	2	782	A	0.82	(0.27)	補強	H21	補強完了
72			電気実習棟3	嬉野市	1966	S	2	543	A	0.80	(0.25)	補強	H21	補強完了
73			電気実習棟4	嬉野市	1964	S	2	953	A	0.83	(0.04)	補強	H21	補強完了
74			機械実習棟6	嬉野市	1969	S	1	424	D	0.96		補強	H21	補強完了※
75			体育館	嬉野市	1966	S	2	1245	A	0.70	(0.09)	補強	H20	補強完了
76			柔剣道場	嬉野市	1965	S	1	320	D	0.83		補強	H21	補強完了※
77		佐賀商業	教室棟	佐賀市	1960	RC	4	2619	A	—	(0.18)	改築	H24	改築完了
78			管理棟	佐賀市	1962	RC	3	1038	A	0.70	(0.26)	補強	H20	補強完了
79			柔剣道場	佐賀市	1973	S	1	496	B	0.87	(0.58)	補強	H21	補強完了
80			家庭科棟	佐賀市	1974	S	2	380	B	0.82	(0.41)	補強	H21	補強完了
81			体育館	佐賀市	1975	RC	2	1349	A	0.82	(0.29)	補強	H23	補強完了
82			卓球場	佐賀市	1976	S	1	350	C	0.73	(0.67)	補強	H21	補強完了
83		唐津商業	管理特別教室棟	唐津市	1976	RC	3	1727	B	0.72	(0.52)	補強	H24	補強完了
84			弓道場	唐津市	1974	S	1	343	A	—	(0.09)	補強	H22	補強完了
85		鳥栖商業	柔剣道場	鳥栖市	1972	S	1	364	B	0.76	(0.37)	補強	H22	補強完了
86		伊万里商業	東教室棟	伊万里市	1964	RC	3	1056	D	0.72		補強	H21	補強完了
87			産振棟	伊万里市	1980	RC	2	385	C※	1.04	(0.57)	補強	H21	補強完了
88		牛津	体育館(小)	小城市	1968	S	1	472	B	0.70	(0.53)	補強	H21	補強完了
89			体育館(大)	小城市	1968	S	2	1236	A	1.58	(0.15)	補強	H20	補強完了
90			管理棟	小城市	1971	RC	3	1179	D	0.81		補強	H25	補強完了※
91		多久	教室棟(西)	多久市	1963	RC	3	1020	A		(0.22)	〔 改築	H26(予定)	
92			教室棟(東)	多久市	1963	RC	3	956	A	0.83	(0.34)	〕 補強	H20	補強完了
93			管理棟	多久市	1964	RC	2	790	A	0.74	(0.47)	補強	H20	補強完了
94			実習棟 2	多久市	1967	S	1	351	B	0.70	(0.37)	補強	H24	補強完了
95			実習棟 3	多久市	1967	S	1	585	B	0.70	(0.34)	補強	H23	補強完了
96			実習棟 4	多久市	1967	S	1	234	C	—	(0.60)	除却	H23	除却完了
97			実習棟 5	多久市	1965	S	1	220	A	0.98	(0.01)	補強	H21	補強完了
98			実習棟 6	多久市	1962	S	1	1541	B	0.89	(0.35)	補強	H23	補強完了
99		神埼清明	園芸実習室1	神埼市	1978	S	1	402	D	0.73		補強	H21	補強完了※
100			農業機械実習室3	神埼市	1976	S	1	594	B	0.75	(0.58)	補強	H21	補強完了
101			農業機械実習室2	神埼市	1976	S	1	270	B	0.78	(0.42)	補強	H21	補強完了
102			園芸農業実習室4	神埼市	1976	S	2	352	B	0.82	(0.37)	補強	H21	補強完了
103			作物実習室5	神埼市	1976	S	2	387	B	0.71	(0.56)	補強	H21	補強完了
104			普通特別教室棟6	神埼市	1979	RC	3	2184	B	0.73	(0.47)	補強	H21	補強完了
105			産振棟7	神埼市	1979	RC	3	2737	D	0.73			H24	補強不要
106			産振棟10	神埼市	1980	RC	3	1813	C	0.73	(0.62)	補強	H23	補強完了
107			武道場11	神埼市	1980	S	1	364	C	0.81	(0.64)	補強	H21	補強完了
108		嬉野	体育館	嬉野市	1969	S	2	1546	D	0.73			H22	補強不要
109		盲	管理教室棟	嬉野市	1976	RC	3	1616	B	0.75	(0.52)	補強	H25	補強完了
110			寄宿舎	佐賀市	1969	S	2	573	B	0.70	(0.46)	補強	H24	補強完了
111		金立 特別支援	教室棟	佐賀市	1974	S	1	515	C	0.72	(0.62)	補強	H21	補強完了
112			会議室棟	佐賀市	1974	S	1	387	B	0.71	(0.31)	補強	H23	補強完了
113			寄宿舎棟	佐賀市	1974	S	1	382	A	0.77	(0.17)	補強	H24	補強完了
114			食堂棟	佐賀市	1967	S	1	352	A	—	(0.27)	〔 改築	H24	改築完了
115			食堂棟(CB)	佐賀市	1967	CB	1	136	A			〕 改築	H24	
116			寄宿舎3	佐賀市	1967	CB	1	434	A			改築	H24	
117			寄宿舎4	佐賀市	1967	CB	1	424	A			改築	H24	
118			寄宿舎5	佐賀市	1967	CB	1	419	A			改築	H24	
119		伊万里 特別支援	体育館	伊万里市	1979	S	1	544	D	0.78			H23	補強不要
120			食堂棟	伊万里市	1979	RC	1	484	C	0.76	(0.68)	補強	H24	補強完了

・84 唐津商業高校弓道場：新耐震基準で補強したため、補強後のIs値は表示できない。

・104 神埼清明高校産振棟7：平成24年度、107 嬉野高校体育館：平成22年度、117 伊万里特別支援学校体育館：平成23年度に詳細診断を行った結果、耐震性有(Is 値≥0.70)と判定。

・113～116 のCB(コンクリートブロック)造については、文科省基準による耐力度調査を実施した結果、補強困難により改築する。

・補強完了※は、耐震性能Dで壁の撤去、外壁改修など耐震改修工事を実施。

6) 耐震化計画の見直し等

耐震化計画は、施設管理部局の計画見直しなど、必要に応じて内容の見直しを行う。
また、変更した内容については、ホームページ等で公表を行う。

【参考】 県有建築物の耐震化に関する庁内連絡会

表 3 庁内連絡会 担当課一覧

	担 当 課 名	連 絡 先
会 長	県土づくり本部 建築住宅課施設整備室	kenchikujuutaku@pref.saga.lg.jp 0952-25-7166
委 員	統括本部 企画・経営グループ	toukatsu-g@pref.saga.lg.jp 0952-25-7032
	統括本部 政策監グループ	seisakukan-g@pref.saga.lg.jp 0952-25-7541
	統括本部 消防防災課	shouboubousai@pref.saga.lg.jp 0952-25-7026
	くらし環境本部 企画・経営グループ	kurashikankyou-g@pref.saga.lg.jp 0952-25-7244
	健康福祉本部 企画・経営グループ	kenkoufukushi-g@pref.saga.lg.jp 0952-25-7249
	農林水産商工本部 企画・経営グループ	nousuishou-g@pref.saga.lg.jp 0952-25-7251
	県土づくり本部 企画・経営グループ	kendozukuri-g@pref.saga.lg.jp 0952-25-7258
	経営支援本部 企画・経営グループ	keieishien-g@pref.saga.lg.jp 0952-25-7217
	経営支援本部 資産活用課	shisankatsuyou@pref.saga.lg.jp 0952-25-7017
	経営支援本部 職員課	syokuin@pref.saga.lg.jp 0952-25-7011
	経営支援本部 財務課	zaimu@pref.saga.lg.jp 0952-25-7013
	教育庁 企画・経営グループ	kyouikuchou-g@pref.saga.lg.jp 0952-25-7223
	教育庁 教育支援課	kyouikushien@pref.saga.lg.jp 0952-25-7223
	警察本部 施設装備課	keisatsushisetsusoubi@pref.saga.lg.jp 0952-24-1111

佐賀県県有建築物の耐震化計画

- ・平成 21 年 3 月策定
- ・平成 22 年 3 月改訂
- ・平成 23 年 3 月改訂
- ・平成 24 年 3 月改訂
- ・平成 25 年 3 月改訂
- ・平成 26 年 3 月改訂